

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 世田谷区立喜多見中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒157-0067
東京都世田谷区喜多見4-20-1

E-mail fuk131@setagaya.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 161名 女子 137名 合計 298名
 生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 環境

「落ち葉掃き」

ボランティア部を中心に有志が集まり、落ち葉掃きを行いました。校舎周辺を中心に担当場所を責任もって、掃除に取り組んでいました。朝の30分程度の活動でしたが、たくさんの落ち葉を集めることができました。

集められた落ち葉は、肥料等のリサイクル活動に使われること、自分たちの活動が社会の役に立つことを身をもって学んだことに、生徒はボランティアの意義について、深く考えることができました。

さらに来年度は、生徒会の美化委員会などと協力して活動を広げていくことを企画しています。



※今年度、校舎の水道直結化工事のため、「グリーンカーテン」ができませんでした。来年度は計画をしています。

2 防災

「避難所運営訓練」

避難所運営訓練では、地域の方の防災訓練を誘導する役割を担いました。声をかけて移動場所まで誘導していくボランティア部の生徒の姿は、非常に頼もしく見えました。訓練では、マンホールトイレの組み立て・炊き出し・防災倉庫の確認・非常時簡易電話のかけ方に分かれ、生徒は参加した方々に丁寧な対応をしていました。地域の方々が先導する中学生に「ご苦労さま」と声をかける場面もありました。

ボランティア活動をとおして、地域の一員とすることがある、と話してくれた生徒もいました。校内でも校外でも「人が喜ぶ姿」を自身の喜びとを感じる活動を推進していきます。



3 食育

「河口湖移動教室でのうどん作り」

11月2日から2泊3日で河口湖林間学園へ移動教室に行きました。その中で2日目の夕方に宿舎で「うどん作り」を行いました。班のメンバーと協力して手順良く作ることができました。練るのに思ったより力が必要で、うどんを切るに

も均等に切るのが難しく、神経を集中して取り組んでいる姿が印象的でした。その日の夕飯は自分たちで作ったうどんを実食。「もう少し太かったほうがよかったかなあ」「堅さがちょうどいい！」と様々な声が聞こえてきました。ご飯を作る体験は、生徒にとっても貴重な体験だったようです。



「河口湖移動教室での酪農体験」

移動教室の3日目に酪農体験を行いました。クラスごとに分かれて牧場に行き、乳牛の体のしくみや牛乳ができるまでの説明を聞きました。その後は「牛の乳搾り体験」です。初めて体験する生徒が大半でしたが、みんな上手に搾ることができ、貴重な体験をすることができました。次にバター作りをしました。1人に1本ずつクリームの入った瓶を渡され、ひたすら振り続けます。10分ほどすると瓶の中で水分とバターに分離します。美しい風景の中で友人とともに食べたバターの味は、忘れられないでしょう。この酪農体験をとおして、牛乳のありがたさや素晴らしさを感じることができました。



農作業体験「大蔵大根作り」

2学期から本格的に始動しました。地元農家の方々にご指導をいただきながら、1年生全員で協力して取り組みました。各班で選出した「大根リーダー」を中心に、土作りから肥料まき、畝作り、種まき・寒冷紗設置、間引きをして大根収穫などの農作業を行い、その様子を写真に撮って「大根新聞」にまとめていきました。最初はあまり関心がなかった生徒たちも、少しずつ生長や収穫を楽しみにする様子が見られ、収穫当日は全員で喜びを感じながら土の中から大根を抜き出していました。9月は雨が降り続いたため、生育が遅めで無事に大きく育つか心配でしたが、例年のない立派な大根がたくさん収穫できました。

この取組をとおして、食を作ることの大変さやいのちを育てることの責任感を学び、食への感謝などを感じ取ることができました。



2年「生産者の話を聞く会」

給食で使用しているみかんやちりめんじゃこを生産している「無茶々園」の方にお話を伺いました。農薬を減らすことは畑だけでなく海の環境を守ることにつながること、愛媛県明浜町の地形を利用した段々畑で育てると3つの太陽（太陽の光、石垣に反射する光、海に反射する光）によっておいしいみかんになること、皮の黒い点々はみかんが害虫の進入を防いだ跡であること、などを学びました。

生徒からは「見た目のきれいさだけでなく、農薬を使っているかいないか選ぶのは消費者なので考えて買いたい」という感想がありました。



4 伝統文化

3年 教科「日本語」日本文化【食】

教科「日本語」では日本の食文化について学び、未来に伝えたい日本の食として「行事食」を取り上げました。お正月のお節やお雑煮、大晦日の年越しそばなどは、多くの生徒が経験しているようでしたが、鏡開きや端午の節句、冬至等の行事食は分からない生徒が多くいました。クリスマスや誕生日は好きなものが食べられるので楽しいイベントですが、日本の伝統的な行事や行事食も日本文化の一つです。途絶えないよう家族と一緒に食べて、その意味を伝え受け継いでいってほしいと思います。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）